平成15年度中部圏事業計画(案) 説明資料

平成15年7月17日 国土審議会第 2回近畿圏 ·中部圏整備分科会

中部圏基本開発整備計画 第 4次 次構成

1 中部圏の現状と課題

日本海側と名古屋大都市地域との連携がいまだ弱く 圏域全体としての潜在力の発揮が不十分。

首都圏 ・近畿圏に相当程度依存した国際交流機能 産業経済のグローバル化に対応した産業技術の一層の高度化

2 中部圏の将来像

世界に開かれた圏域の形成

国際的産業 ·技術の 創造圏域

美しい中部圏」の創出

誰もが暮らしやすい圏域

目指すべき圏域構造

世界に開かれた多軸連結構造

- ・4つの国土軸と国土軸を連結する6つの圏域軸を形成
- ・グローバルネットフークの一翼を 担う構造

3 将来像実現のための重要施策 世界につながる多様な連携、交流の展開 世界水準の産業 研究開発集積の形成 豊かな自然と共生した循環型社会の構築

創造性豊かな諸活動の展開 誰もが暮らしやすい圏域づくりの推進 多様な連携、交流を支える交通、情報通信体系の 整備と良質な社会資本の形成